

特集

学生がコミュニケーション力を 修得するために 実習に送り出す前に教員としてできること

コミュニケーション力を獲得できる環境 菱沼典子

臨床現場からの提言 領域ごとに求められるコミュニケーション力を身につけるには

河野佐代子／長坂桂子／藤田冬子／本多有利子

学生が人と接する場を設けることの意義 山田雅子

元看護部長のコミュニケーション教育 山元恵子／若瀬淳子

ロールプレイングを用いたコミュニケーション教育 川野雅資／石川純子

【新連載】

「看護」を一生ものの仕事に——基礎教育で学ばせたい、医療現場のリスクとその対策・1 小川 忍

【連載】「魅力ある学校をアピールする！」プロジェクト・3 諸橋由美子

「書く力」でステキな看護師をつくらう・7 松岡志帆 ナイチンゲール伝・16 茨木 保

九州・沖縄からの風 学生が綴る看護への想い・10 新里 葵

実習の経験知 育ちの支援で師は育つ・14 新納美美

Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・42 原田奈穂子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●私事ですが、両親が高齢になったこともあり、今年の夏は“死後”の準備をしています。かなり手こずっているのが、有価証券の扱いです。既に父には判断能力がないため、父名義の銀行口座の解約や株・証券の処分などをしようとすると、ことごとく「本人以外にはできない」という壁が立ちふさがります。健康保険証や運転免許証などで親族であることを明らかにしても、取り合ってもらえません。本人死後であれば、名義変更後に(相続税はきっちりとられたうえで……)処理できるのですが、生前の処置がこれほど困難だとは思っていませんでした。●もっとも、在宅で丁寧な看護・介護を行う家族がいる一方で、認知症になった人の財産を勝手に処分する家族もいるということを考えれば、このくらの規制は必要なのかもしれません。なかなか悩ましいことです。……大野

●新居に移って早ひと月、もう起床時の寝ぼけ頭で「ここはどこ？」と焦ることもありません。この引越して退去立会いに来たリフォーム会社のおじさんは、とても話好きな方でした。年間1000件にも上る訪問で見た“すごい部屋”のエピソードを披露せずにはられないのです。今どきの洒落た女の子の部屋に一步入ると一面が埃とカビのカーペットだった話、10年も住んでいて汚れも傷も一切ない潔癖症の人の話など、どれも刺激的なものばかり。お礼に、「夢のなかでサッカーをして、朝気づいたら壁に大穴が空いていた」というのをプレゼントしました。●立ち退き時の空っぽの部屋からでも、こんなにもその人を知ることができるのに、実際の生活の場に入って行う看護とは、一体どれほど興味深く魅力的な仕事なのでしょう。こんな世界があることを、学生に教えないわけにはいきませんよね。……加藤

看護教育 第53巻 第9号 2012年9月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価1,470円(本体1,400円+税5%) 2012年・年ぎめ予約購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ16,250円、冊子+電子版(個人)19,250円、冊子+電子版(共有)21,700円、電子版/個人16,250円、

電子版/共有18,800円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyoku@igaku-shoin.co.jp 担当:加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/12/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

Vol.53 No.8

2012年8月
特集

教務主任養成講習会での学びを活かす

教務主任養成講習会に参加する先生方は、所属校での教育・管理の重責を担うことを期待されます。もちろん本人もその自覚をもって参加し、修了するわけですが、学んだ内容をすぐに現場で活かせるかといえば、簡単なことではないでしょう。殊に、学んだことと現場に差があれば工夫が必要となります。

今回の特集は、教務主任養成講習会および厚労省幹部教員研修の修了者に、講習会で得た学びとは、学びをいかに活かすか、そのためにはどのような働きかけが必要かなどについて、経験をもとにご紹介いただき、今後の講習会参加にはずみをつけていただこうと組まれたものです。また、新たに今年度から開催された東京慈恵会での講習会に関してもご紹介いただきます。

■教務主任養成講習会受講者が得るもの
これから受講するであろう人たちへ

……………岡崎いみ子

■座談会 教務主任養成講習会で得たものを
現場で活かすには
福岡県教務主任養成講習会の成果を踏まえて

……………後藤 都・瀬戸山美和・
長田晶子・出口由美・山崎千尋

■対談 時を経て改めて思う教務主任養成講習会の意義

……………栗田美幸・飛永真由美

■慈恵での教務主任養成講習会開催までの道のりと今後

……………小路美喜子・興杢清美・蝦名總子



【第2特集】看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表

●エッセイ部門(10編) 講評 自分を見る眼、人間を見る眼……………柳田邦男

【柳田邦男賞】シャッター……………片山奈津美

●論文部門(4編) 講評 学生の「臨床」から見えるもの「看護師の臨床の「知」」を創造し続けてほしい……………佐藤紀子

【優秀賞】意識障害のある患者の家族に対する信頼関係構築を目指した関わり……………松本未央

Vol.53 No.7

2012年7月
特集

学校をアピールする！ 学生確保のためにできること

少子高齢化にともない、若年層の減少がすでに始まっています。このため、一般の専門学校や大学では学生確保のため、さまざまな形でのアピール活動を行っています。看護専門学校においては、資格取得を目指す社会人経験者の入学増加もあり、他分野に比べれば、まだ学生不足が目立つという状況ではありません。ただ、大学が200校を超えたいま、各校とも学生確保に向けての一層の工夫と努力が求められます。もちろん、その大学も広報活動には力を注ぐ必要があるのは、言うまでもありません。

「学生募集対策は経営者が考えること」ではありますが、経営管理の視点は一般教員であっても必要です。今回の特集は、さまざまな試みを紹介することにより、これからますます厳しくなるであろう学生確保のための広報活動について、それぞれの教員が考えるきっかけとしていただきたいと思います。

■学校の魅力をアピールするためのさまざまな方策……………雑賀美智子

■専門学校におけるオープンキャンパスの重要性……………伊藤茂理／仁科智子

■課程変更に向けて、改めて教員による広報活動を考える……………奈良育代／大池明枝

■准看護師から看護師を目指す看護通信課程での広報活動……………鈴木邦子

■大学急増時代の看護系大学の広報と情報公開……………濱名 篤

■今高校生たちは何を考え、看護の道へ進もうとしているのか……………田口正男

■コンサルタントから見た看護専門学校のアピール法……………北里 淳



【2012年6月号 (Vol.53 No.6)】

地域看護学と公衆衛生看護学 Part2
保健師学生が学ぶ公衆衛生看護学再考

【2012年5月号 (Vol.53 No.5)】

地域看護学と公衆衛生看護学 Part1
看護学生が学ぶ地域看護学再考

【2012年4月号 (Vol.53 No.4)】

平成23年度教務主任養成講習会を振り返る

【2012年3月号 (Vol.53 No.3)】

災害看護教育に生きたシミュレーションを 震災に焦点をあてて

【2012年2月号 (Vol.53 No.2)】

私はこうして学生と向き合ってきた 日々出会うさまざまな悩み

【2012年1月号 (Vol.53 No.1)】

看護教育の現場にプレゼンテーション力を活かす！

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2010年7月号(Vol. 51, No.7)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, http://www.toabook.com/)よりご注文いただけます。
- 2010年8月号(Vol. 51, No.8)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお問い合わせください。